

会長就任のごあいさつ

中川 龍輔



楽しくできる活動を第一に

平成17年度総会において会長という要職を引き受けることになりました。川野前会長が敷かれたレールをしっかり引き継ぎ、がんばっていきたいと考えています。

地域づくり活動は一人のリーダーだけでは決して長続きはしないと思います。幸い当振興会は役員をはじめ組織がしっかりしており、また、地域の皆様のご理解とご

協力により、地域振興会活動への期待と認識が深まってきています。今後は皆様のご提言・ご意見を各種の事業に反映しながら実施して参りますので、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

上根・向山のたからもの

いっぱい さがしてきたぞ

この「地域マップ」は、自分達の住んでいる上根・向山にある地域資源をみんなで点検し、地域のおたからを集めた地域マップづくりに取り組むことにより、地域再発見や地域への愛着を醸成することを目的に作成したものです。

このためマップづくりには勉強会や現地調査など計3回のワークショップ(作業をとまなう会議)を開催し、延べ89人の参加者が地域を歩き回り、自分達の目や耳で情報を収集してつくりました。

この「地域マップ」が上根・向山の地域づくりの新たなスタートとなることを願っています。



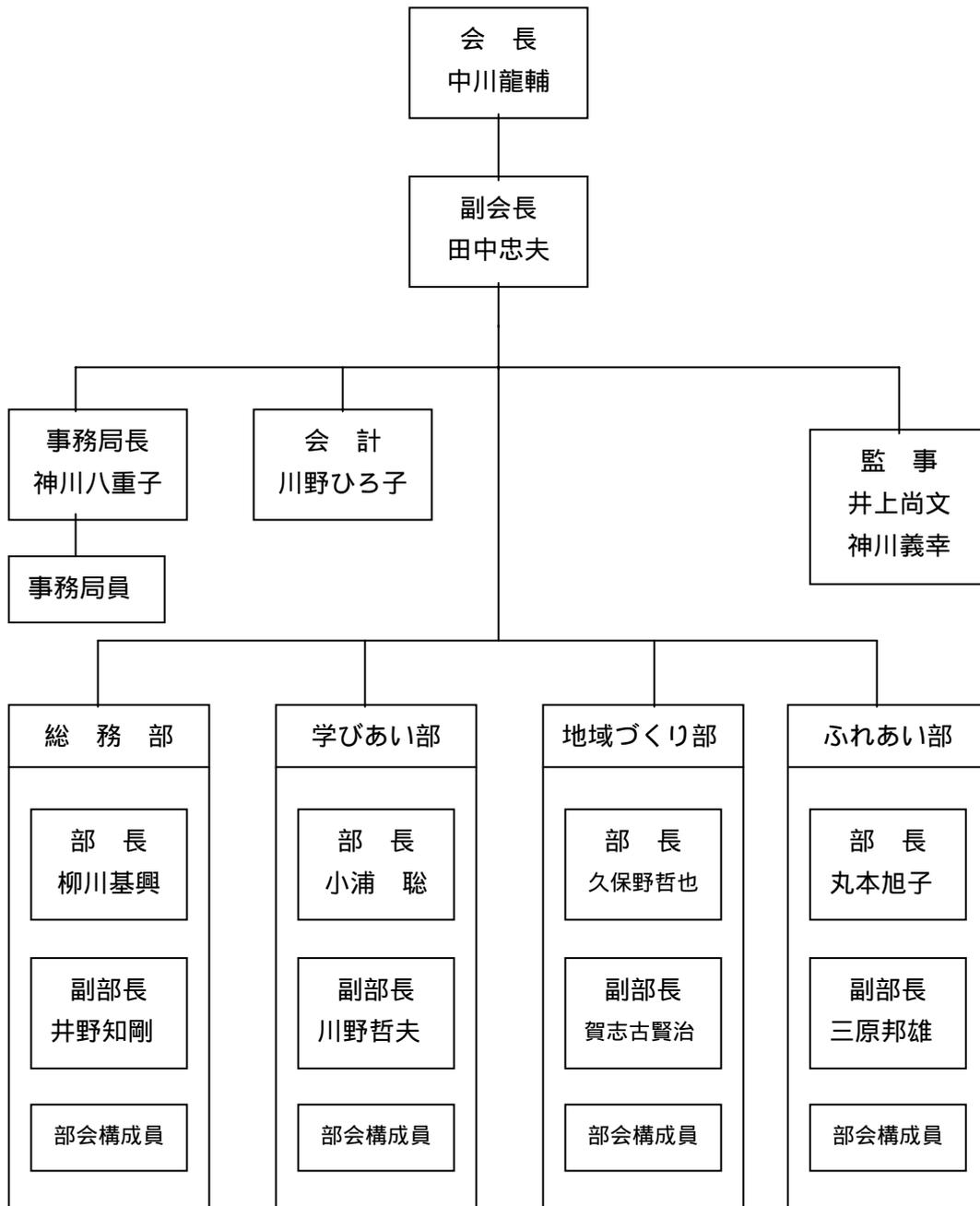
平成 17 年度総会を開催

4月24日(日)上根集会所で、上根・向山地域振興会総会が79名(内委任状出席28名)の出席により開催されました。

川野会長の開会あいさつに続き、平成16年度事業・決算報告、平成17年度事業計画・予算議案について審議し拍手をもって承認いただき、新役員も次のとおり決まりましたのでお知らせします。



上根・向山地域振興会組織図



平成16年度上根・向山地域振興会活動実績 (平成16年4月～平成17年3月)

日時	行事名	会場	備考
16.4.4	潜龍峡ふれあいの里「花見の会」	潜龍峡ふれあいの里	
16.4.27	役員・総務部合同会議	上根集会所	辻駒地域推進委員派遣依頼
16.5.12	振興会だより第1号発行		
16.5.15	総務部会議	上根集会所	
16.5.21	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
16.5.24	ふれあい部会議	上根集会所	
16.5.30	地域づくり部会議	上根集会所	
16.6.4	学びあい部会議	上根集会所	
16.6.5	役員会議	上根集会所	
16.6.9	役員(5役)会議	上根集会所	
16.6.27	総会	上根集会所	81名(内委任状出席34名)
16.6.28	振興会だより第2号発行		
16.7.11	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
16.7.28	なかよし会	上根集会所	
16.8.4	役員・総務部合同会議	上根集会所	
16.8.11	敬老会実行委員会会議	上根集会所	
16.8	地域内清掃月間		各行政区で清掃を実施
16.9.4	振興会だより第3号発行		
16.9.4	役員・総務部合同会議	上根集会所	
16.9.26	上根・向山地区敬老会	根野小学校体育館	
16.10.6	第1回ワークショップ「まちづくり講演会」	上根集会所	
16.10.13	役員・総務部合同会議	上根集会所	
16.10.24	第2回グラウンドゴルフ大会	根野交流広場	170名参加
16.10.26	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
16.10.27	振興会だより第4号発行		
16.10.30	平成16年度地域づくりリーダー研修会(第1日)	JAたかた会館	県主催の研修会に8名参加
16.11.6	役員会議	上根集会所	
16.11.6	平成16年度地域づくりリーダー研修会(第2日)	JAたかた会館	県主催の研修会に5名参加
16.11.7	第2回ワークショップ「上根・向山まちの探検」	上根集会所	現地調査に出かける
16.11.29	児玉市長を囲んでの自治懇談会	上根集会所	52名参加
16.12.1	第3回ワークショップ「まちづくり談義」	上根集会所	
16.12.4	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
16.12.16	三世代交流の集い	上根集会所	そば打ち・豆腐作り
17.1.12	振興会だより第5号発行		
17.2.12	役員会議	上根集会所	
17.2.23	振興会だより第6号発行		
17.3.19	霧切谷の清掃作業		
17.3.21	なかよし会	上根集会所	

平成 16 年度収支決算書（一般事業会計）

（総括）

（単位：円）

区 分	金 額
1.収入金額	2,093,613
2.支出金額	967,296
3.収入支出差引金額	1,126,317

（収入の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
前年度繰越	790,600	
地域づくり補助金	1,000,000	
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	300,000	
レストハウス使用料	3,000	
雑入	13	利息
合 計	2,093,613	

（支出の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
会議費	32,588	会場使用料
事務費	11,896	封筒、印刷用紙他
研修費	14,000	県研修会参加費
通信・振込費	42,845	切手・はがき代、振込料
雑費	76,000	幟旗
事業費		
グラウンドゴルフ大会	48,352	参加賞、お茶、保険代他
三世代交流	92,682	そばづくり、仲よし会活動
清掃活動	88,886	清掃活動助成他
花づくり	28,965	プランター、苗他
とんど	140,000	7 地区助成
広報費	106,300	振興会だより発行
ふれあいの里管理・交流事業	167,849	花見の会、レストハウス使用料他
負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
繰出金	91,933	敬老会・特色ある地域づくり事業への繰出金
合 計	967,296	

平成16年度収支決算書（敬老事業会計）

（総括）

（単位：円）

区 分	金 額	
1.収入金額	252,670	
2.支出金額	252,670	
3.収入支出差引金額	0	

（収入の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
敬老事業補助金	250,500	対象者 167 人 × 1,500 円
繰入金	2,170	一般事業会計からの繰入金
合 計	252,670	

（支出の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
事務費	42,701	印刷、郵送
食料費	111,619	弁当、材料
その他	98,350	記念品他
合 計	252,670	

平成16年度収支決算書（特色ある地域づくり事業会計）

（総括）

（単位：円）

区 分	金 額	
1.収入金額	2,239,763	
2.支出金額	2,239,763	
3.収入支出差引金額	0	

（収入の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
特色ある地域づくり事業補助金	2,150,000	
繰入金	89,763	一般事業会計からの繰入金
合 計	2,239,763	

（支出の部）

（単位：円）

区 分	金 額	説 明
潜龍峡ふれあいの里を拠点とした交流事業		
レストハウス改良工事	1,108,800	
小 計	1,108,800	
地域マップ事業		
事務費	14,183	マジック、印刷用紙他
案内板	157,500	5箇所
マップ印刷代	640,500	2,000部印刷
ワークショップ報告書	84,000	200部印刷
会場使用料	4,160	
マイクロバス使用料	31,500	
食料費	48,720	ワークショップお茶・おむすび代他
写真代	59,400	プリント、電子写真加工
謝金	91,000	講師・リーダー謝礼（可部カラスの会）
小 計	1,130,963	
合 計	2,239,763	

平成 17 年度一般事業会計予算

(収入の部)

(単位:円)

区 分	金 額	説 明
前年度繰越	1,126,317	
地域づくり補助金	970,000	
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	270,000	
レストハウス使用料	10,000	
雑入	100	預金利子
合 計	2,376,417	

(支出の部)

(単位:円)

区 分	金 額	説 明
会議費	50,000	会場使用料、お茶代
事務費	50,000	封筒、用紙他
研修費	150,000	研修参加費
事業費		
グラウンドゴルフ大会	100,000	参加賞、お茶、保険代
三世代交流	150,000	そばづくり、仲よし会活動
清掃活動	300,000	清掃助成、軍手・燃料代他
広報	200,000	振興会だよりの発行
花づくり	100,000	フラワーポット等による花づくり
とんど	160,000	とんど実施地区への助成
地域マップ	150,000	マップ探検イベント
霧切谷整備	300,000	階段の設置、真砂土の搬入等
ふれあいの里管理・交流事業	300,000	花見の会、電気・水道代他
負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
繰出金	1,000	敬老事業会計へ繰出
予備費	340,417	
合 計	2,376,417	

平成 17 年度敬老事業会計予算

(収入の部)

(単位:円)

区 分	金 額	説 明
敬老事業補助金	255,000	対象者 170 人×1,500 円
繰入金	1,000	一般事業からの繰入
合 計	256,000	

(支出の部)

(単位:円)

区 分	金 額	説 明
事務費	26,000	印刷、郵送
食糧費	130,000	弁当、お茶
その他	100,000	記念品他
合 計	256,000	

平成17年度事業計画

月 日	事業内容	備考
4月3日	「潜龍峡ふれあいの里」花見の会	
4月24日	総会	
4月～10月	「潜龍峡ふれあいの里」清掃	4・6・8・10月の第3土曜日
7月31日	「潜龍峡ふれあいの里」交流イベント	
9月25日	敬老会	
10月23日	グラウンドゴルフ大会	
11月3日	地域マップのお宝探検イベント	
6月～12月	三世代交流（そばづくり他）	
1月	とんど	
	仲よし会	7・3月中の2回を予定
	根野交流広場清掃	7・10月中の2回を予定
随時	花づくり運動	
随時	振興会だよりの発行	
随時	役員会	定期的（2ヶ月毎に開催）
随時	各部会	
	市政懇談会	時期未定

なお、開催予定日は諸事情により変更になる場合があります。
 詳しい日程等については、振興会だよりでお知らせします。

特色ある地域づくり事業の検討

特色ある地域づくり事業：住民の自主的な地域づくり活動で、特色ある事業により地域の活性化を図ろうとするものに対して市が助成する事業

上根・向山地域振興会では、平成16年度にこの事業の認定を受け、「潜龍峡ふれあいの里を拠点とした交流事業」及び「地域マップづくり事業」を実施しましたが、平成17年度においても次の2事業について、特色ある地域づくり事業の認定を受けるために役員会で計画の協議を行っています。

「霧切谷」の遊歩道整備事業

霧切谷を昔のように人が通れる道にし、さらに子どもからお年寄りまで安全・快適に歩けるように階段・安全柵などの整備を行い、遊歩道として日常的な利用を図る。また、上根から「潜龍峡ふれあいの里」を経て本郷までの地域資源を探索するルートとして整備を行い、その有効利用を図る。

地域マップ探索ルートづくり事業

「潜龍峡ふれあいの里」を拠点として、地域マップ掲載の地域資源を探索するルートをつくる。例えば、霧切谷 国王ヶ池 上根の逆断層 馬頭観音堂などを巡る上根ルートと、魚切滝 鍋割雄滝 なめらの滝 本郷の棚田などを巡る本郷ルートをつくり、地元住民ばかりでなく都市住民にも上根・向山の自然や歴史に接してもらう。そのために地域マップ案内板（絵マップ）を「潜龍峡ふれあいの里」に設置する。また、地域マップ掲載物件の場所がわかるように案内板や説明板を設置し、探索ルートを遊歩道として利用してもらうため、目的地までの距離や歩いた距離を表示した里程標を設置する。

霧切谷の清掃活動を実施

平成 17 年 3 月 19 日（土）午前 8 時「潜龍峡ふれあいの里」に集合し、参加者 50 数名が上根側と根の谷側からとに分かれて霧切谷の清掃を実施しました。

霧切谷は何十年も手入れがされていなかったため、笹竹や倒木、風雨で道がなくなっている箇所もあって作業に少し手間取りましたが、「子どもの頃この道を歩いて可部に行った」とか「戦時中はバス（木炭車）の馬力が弱いので客を乗せては登坂できないので、乗客は根の谷で降ろされ、霧切谷を歩いて登り上根で再び乗車」という話など、往時を懐かしむ話が聞かれました。



根の谷側からの作業は順調に進みましたが、上根側からの作業は入口から 50m あまり行ったところに不法投棄されたゴミの山があり、これを収集するのに多くの時間を費やしました。集めたゴミは約 100 袋（1 トントラックで 4 台分）ありました。一応上根から根の谷までなんとか歩けるようになりましたが、まだまだ安全に歩くことができないため、今後どのように整備していくかについて、役員会等で協議していきたいと思います。

地域が支える福祉活動 「仲よし会」を開催

3 月 21 日（祝日）午前 10 時から上根集会所で当振興会ふれあい部による「仲よし会」を開催しました。お招きする対象者は 75 歳以上（一人暮らしの方は 70 歳）、身体障害者の方です。参加者は 85 名（うち、世話人のボランティア 25 名）あり、最初に上根駐在所から「お年よりの交通安全」についてのお話があり、原爆被爆者友の会・川野昭生会長の原爆被爆者証言ビデオを上映後、お昼までビンゴゲームを楽しみました。正午から女性ボランティアの心のこもった手作りの昼食（ぼた餅、きなこむすび、手作り豆腐、おから料理など）を取っていただきました。

午後からは室内ゴルフをして楽しいひと時を過ごしました。



「潜龍峡ふれあいの里」
清掃活動

平成 17 年 6 月 18 日（土）
午前 8 時～小雨決行、参加可能な方のご協力をお願いします。

あたたかい ご寄付 感謝いたします

一 般 寄 付

次の方からご寄付をいただきました。

（敬称略）

紙面をかりて心から厚くお礼申し上げ、
ご報告させていただきます。

ご寄付については、福祉事業に十分に活用させていただきます。

住 所	寄付者
広島市安佐南区西原 1-6-19	津田工業株式会社